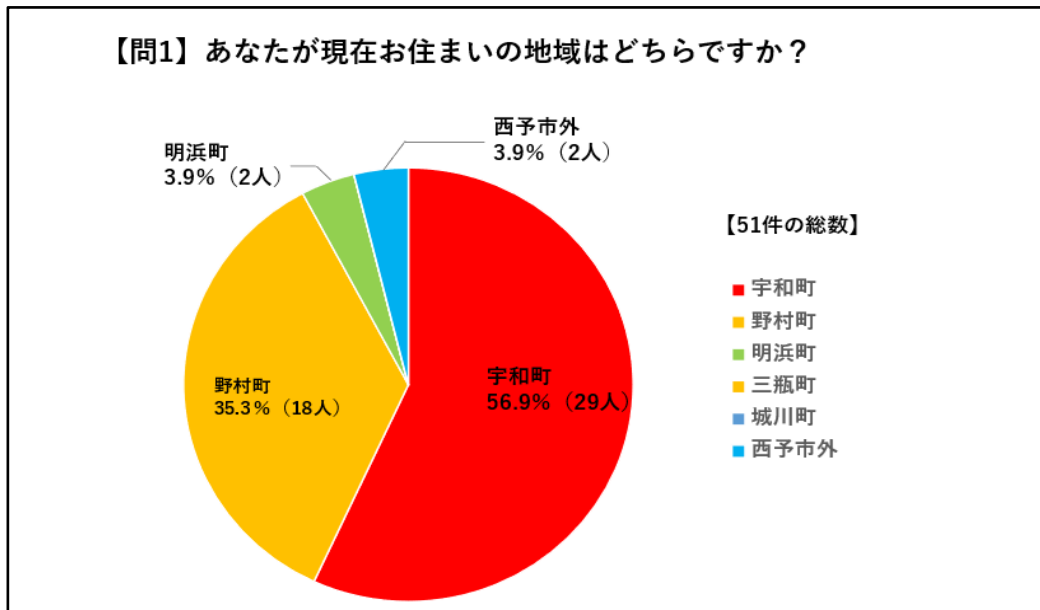


子育て世代の保護者対象 アンケートまとめ



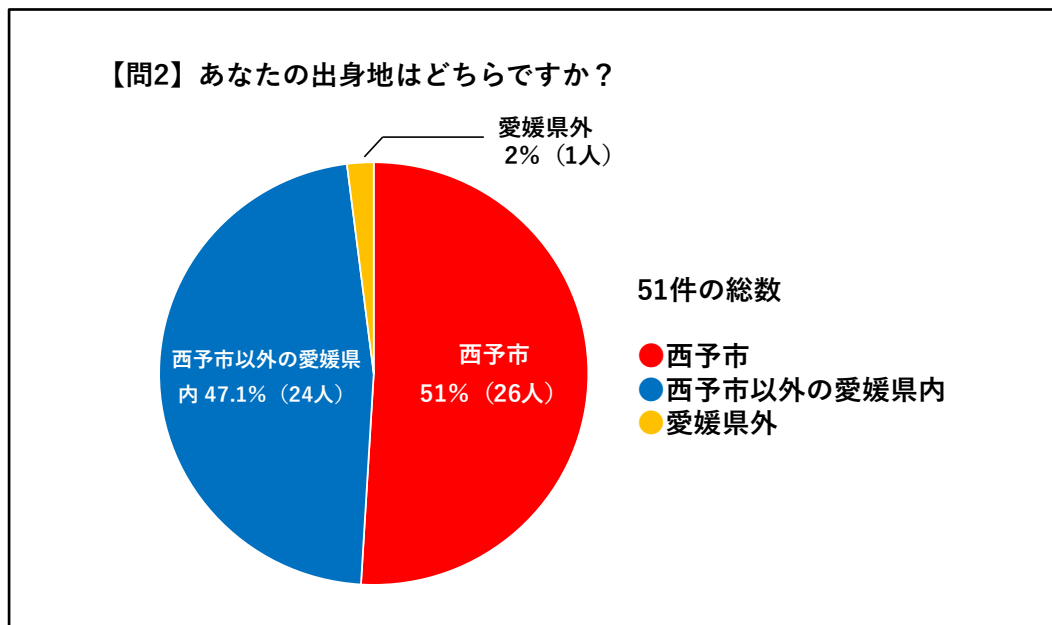
【問1】 あなたが現在お住まいの地域はどちらですか？

51件の回答



【問2】 あなたの出身地はどちらですか？

51件の回答



【問3】①子育てに関して、西予市に住んでいて「魅力」に感じるものがあれば教えてください

38件の回答

<自然環境>

- ・ 自然がたくさんあること。住んでいる人たちとの距離が近いこと。
- ・ 自然豊かというだけ…
- ・ 自然豊か
- ・ 自然の中でのびのび子育てできる場所。
- ・ 自然が豊かなところ
- ・ 自然が豊か
- ・ 自然が豊か！海や山が近い！
- ・ 自然がある、のどか
- ・ 自然豊かなところ

<制度>

- ・ 医療費控除が中学生にまでなった 子供がのびのびと暮らせる雰囲気はある
- ・ 医療費が中学生まで無料
- ・ 中学生まで医療費代がいない。
- ・ 医療費無料

<生活環境>

- ・ 人が優しい。人との距離が近い
- ・ 子供を大切にしてくれる大人が多い
- ・ 穏やかな人が多いと感じる。子どもを連れていけると、優しく声をかけてくれる方がいること。
- ・ 育てやすい環境
- ・ 田舎ならではの体験（畑、雪遊び、虫取り、農作物、亥の子、祭り五鹿）をさせることができる。自然、昆虫、高齢者の方の存在が身近。
- ・ 地域の方々が子ども達の事を大切にしてくれる
- ・ 豊かな自然に親しむことができる。人が温かい。
- ・ 人が優しい、治安が良い。
- ・ 保育園や薬局が多い
- ・ みらい子ども園、児童館が充実していること。
- ・ 図書館がきれいで利用しやすいところ
- ・ 自然が多いこと、野菜が安いこと
- ・ 3人目の保育料

- ・ 保育園の数が多
- ・ 道の駅等で購入出来る野菜が新鮮で美味しい
- ・ 自然が身近でいい経験になる
- ・ 支援センター等の充実
- ・ 穏やか
- ・ 住みやすい
- ・ 地域の人たちがあたたかい方が多く、子供に対しても優しく接してくれる。
- ・ パート勤務でも保育園に入りやすい。
- ・ 近所の方が子どもを気にかけてくれる。保育園の対応が温かく、野外活動も多いため、自然が大好きで活動的になり、心も豊かに育っていると感じる。

<その他>

- ・ 特に思いつきません。他の町と比較する事があれば、もっと魅力をみつけられるのかもしれない。
- ・ 何か支援があるわけでもないので特にな
- ・ ありません。

【問3】②子育てに関して、西予市に住んでいて「問題や課題がある」と感じる事があれば教えてください。

38件の回答

<生活環境>

- ・ 子どもと利用できる施設が少ないこと。少子化の問題もあり、教育や習い事の選択肢が少ないこと。
- ・ 3歳以下の小さい子を遊ばせれる公園がない。友達と子連れで集まれる場所がない。他の市町村に比べて手当てが少ない。公園に自動販売機を設置してほしい。
- ・ 手軽に遊ばせれる場所に公園等がない。買い物、遊ぶ場所、病院など全てにおいて西予市以外に行っている。基本的に不便な思いが強い。子育て応援の支援などがあると有り難い。(一人親世帯、非課税世帯など括りがあるものはあるが、微妙なラインで生活している世帯にとっては何とも言えない気持ちになるばかり…) 子供が多いと少しでも食費を抑えたいし、業務用スーパーなど野村に出来て欲しい…
- ・ 住む地域により格差がある。習い事等させたくても宇和や大洲まで行かないといけない。仕事をしていたら平日は連れていけない。
- ・ 公園や遊ぶ場所が少ない。
- ・ 小児科が一ヶ所しかないこと。産科のある病院がないこと。宅配サービスの飲食店がない(あるいは少ない)こと。

・低年齢だと保育園に入りづらい 学校からあぶれてしまったら受け入れ先などがあまりない

・買い物が遠い

<医療機関>

・小児科、公園がない。

・小児科が少ない。産婦人科がない。公園がない。

・学校の選択肢がない

<担い手不足>

・保育士が足りていない

・医療機関が充実していない

・子育てする上で、ベビー～学生まで 必要となるものが西予市内で買えない。品揃え、店の数、少なすぎる。選択肢が無いといってもよいのでは？

・施設はどんどんできているが、本当に住民の為になっているのか分からない。子どもにもお年寄りにもどこか住みづらいような気がします。田舎ならではの良さがなくなっているような気がします。

・職場、企業の少なさ。インターチェンジのすぐ近くに、給食センターを作るようではダメだと思う。企業誘致に使用すべきだったと思う。

・西予市に住んでいて小児科や産婦人科がないのが不便。過疎化によって隣り合う友達がいない。

・学校が減っていくかもしれないこと。

・娯楽に限られる。

・子供用品のお店や小児科が少ない、夜間救急で宇和島市立まで行かないといけないこと

・保育士さんの給料や待遇が悪いこと。

・学童の利用について、今は月に 6000 円となっており、負担が大きい。社会は変わっていているのに、変わらないことが多いと感じる。(教育委員会や学校、PTA など) 授業を詰め込みすぎず、パソコンや英語など増えたのなら、何かを減らす、今の子どもたちに必要なことは何か考えて頂きたい。

<保育サービス>

・児童クラブの預りの時間や場所(校区外にある)

・公園が少ない。大きい公園まで遠いとなかなか足を運べないから各地域に一つは遊具のある公園を作って欲しい。娯楽施設も少ない。子供服などを買えるお店もほぼない。大洲や宇和島、松山などに行かなくても買い物できるようになってほしい。家族で気軽に行けるファストフード店なども少なく不便。

- ・子どもが遊べる場所が極端に少ない。公園はあれど、遊具が何も無いのは本当に残念。
- ・小児科が少ない
- ・子供(乳幼児、学生)の遊ぶ場所が少ない 子供用品の買い物は市外に行かないといけない
もっと松山みたいに、イベントや交流の場所があれば嬉しい。 預かりを安くして欲しい
子育てをしながら、正社員で働ける職場が少ない(職種の選択肢の無さ)
- 小児科が少ない 緊急時の医療体制に不安がある

<制度>

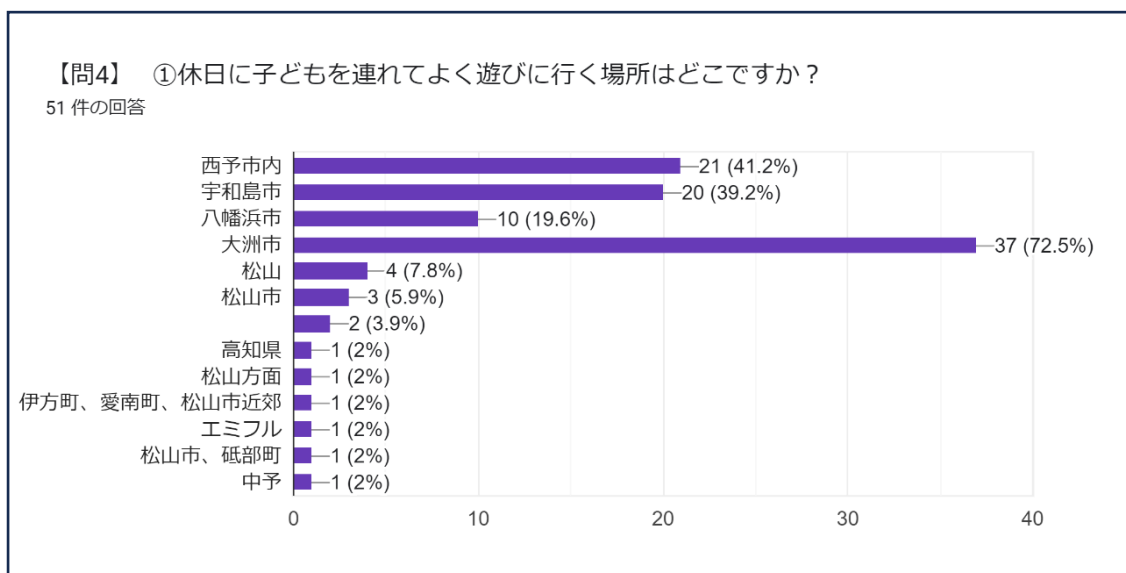
- ・高齢者の方への援助は手厚くされているが、子育て世代、働き盛りの世代に対しての援助が少なすぎる。1番お金がかかる世代なので、もう少し色々と考えていただきたい。 ・何を
にするにも考え方が古すぎる。もっと若者の意見を取り込むべき。
- ・子どもが喜ぶ、遊具で遊べる公園が少ない。
- ・不登校児童の支援施設がないこと。(町内にフリースクールなど) 発達障害を相談できる
場所、医療機関や施設が少ないこと。市役所で相談後、様々な機関に相談したが、子どもに
適した支援はなく、残念に思った。親の力不足もあるが、引きこもりになる前に、対応して
あげたかった。
- ・地域によっては身近な場所に児童館や公園や子育て支援センター等の施設がなく、子ども
が少ない。
- ・通学路で危険な場所があり、そこで子どもが骨折しました。直して欲しいと区長さん通じ
て要望していただいたが直していただかず… 次の犠牲者が出ないことを祈るばかりです。
いろいろな施設を建てたり、外に向かってのPRもいいのですが、暮らしている人々にあた
たかい市であって欲しいです。住民を大切にすれば、おのずと我が町自慢が始まり、人は
やってくると思います。

<その他>

- ・全てにおいて課題があると思う。

【問4】 ①休日に子どもを連れてよく遊びに行く場所はどこですか？

51件の回答



【問4】 ②なぜそこに行くのですか？理由をお聞かせください。

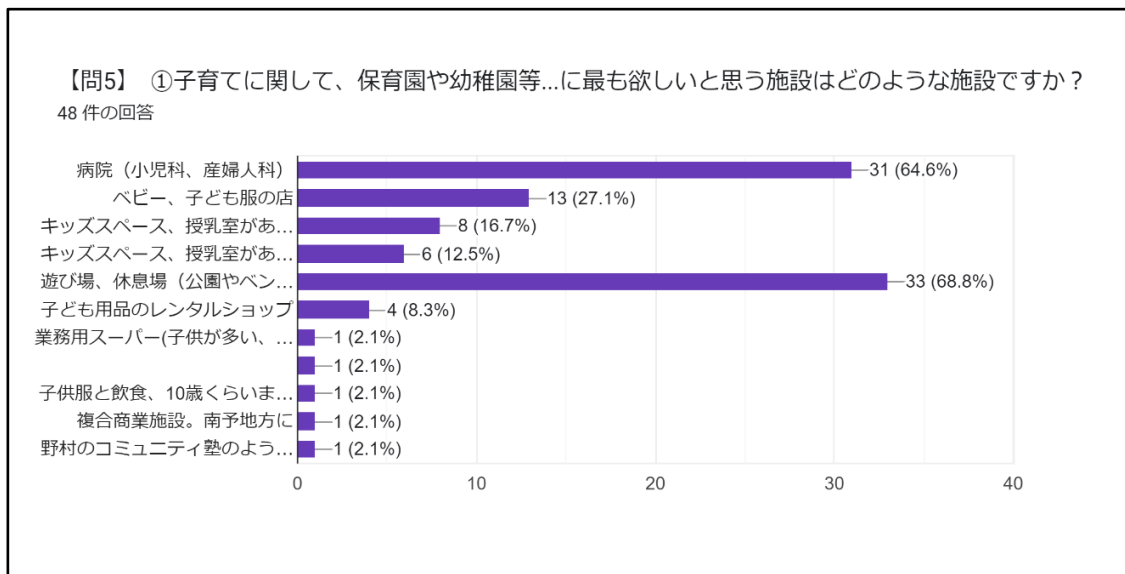
47件の回答

- ・近いから
- ・利用したくなる施設や海や山があるから 買いたいものや食べたいものがあるからファーストフードや公園が充実してるから。
- ・子供用品専門店、業務用スーパーなど西予市にないし、野村からすると宇和に行くなら、対して時間の違いがない大洲の方がお店が多く便利。 子供が行きたいお店が大洲にはたくさんある。
- ・広い場所で、ゆったりと過ごせるから。
- ・子供が遊べる公園がある ゲームセンター等にご褒美として連れていく時がある
- ・公演もあり買い物も出来るから
- ・公園がないから。
- ・商業施設が充実しているから
- ・買い物や公園に行くため
- ・近場だから。買い物の帰りなど
- ・安いスーパーや衣料品店も多いから。
- ・子どもがのびのびと遊べる公園がたくさんあるから
- ・遊具で遊べるため
- ・公園があるから

- ・コロナで遠出を控えているから
- ・用事のついで
- ・買い物
- ・大きな遊具のある公園があるから
- ・必要な（子供が好みの）文具、服飾、玩具、飲食、公園などの施設が充実している。
- ・子どもたちが遊びやすい公園もあり、ついでに大人の用事も住ませやすいから
- ・買い物、映画等
- ・子供服を買いに行ったり、公園へ行くため。
- ・子供の好きな娯楽があるから。
- ・大洲市→公園、ゲームセンター、服やおもちゃなどのお店があるから 西予市→公園、まなびあん、児童館があるから
- ・児童館が楽しいから
- ・買い物や習い事のついでに行くことが多い。公園や施設も充実している。野村の児童館、図書館は、利用しやすい
- ・大きな公園や子ども用品を扱っているお店、子どもが好きな飲食店があるから
- ・子連れで行きやすい飲食店、衣料品、公園など西予市内に無いお店が沢山あるから。
- ・子どもの洋服を買いに行ったり、公園で遊んだり、美味しいものを食べたりできる。
- ・お店があるから
- ・友達と遊べるから
- ・市外は買いたい物が揃っているから また公園も遊具が多かったり大きかったりと子供が楽しめるから
- ・楽しいから
- ・買い物しやすい、子供を連れて食事しやすい
- ・妻の実家の近くであるため
- ・西予市には子供が楽しく遊び回れる公園もないし、買い物するところも少ないから。
- ・実家があるため。
- ・祖父母の家があるから。
- ・西松屋や、飲食店、食料品店など、市内にはないお店に行くついでに、子どもを遊ばせてあげられるため。
- ・買い物したり、公園で遊ばせたり、市内では児童館や図書館、実家、近所を散歩したりが多いです。
- ・魅力的な空間、人、物があるため
- ・海が綺麗
- ・公園。子供が喜ぶから。
- ・近くに公園もないし、遊ぶ場所がない。
- ・アスレチック的な公園がないため

【問5】①子育てに関して、保育園や幼稚園等以外の施設で、お住いの近くに最も欲しいと思う施設はどのような施設ですか？

48件の回答（複数回答）



【問5】②また、既存の施設の整備や利用の仕方についてご意見やアイデアがありましたらお聞かせください。

22件の回答

- ・野村で認定保育園に移行した後、野村幼稚園が廃園になってしまった場合、そのままにしないで利用する(小学校のキッズを図書館の二階にあるスペースから移動して広く使うなど)、もしくは建て直して子どものための施設を作ってほしい。廃園や廃校の建物をそのままにしていると多く見られるが、町全体として寂しく感じるし廃れた感じを受けてしまうし、もったいない。
- ・ママサークルの団体に使用できるようにしてほしい。
- ・廃校になった学校などまだ使える場所はレンタルスペースとかイベント等に手軽に使えるようにしたら良いのではないかな？
- ・子どもを乗せられるショッピングカートを、外に置いてほしい。子どもを連れて奥まで行き、カゴを取りにまた店の外へ行くのが大変...また、買い物終わりに子どもを車に乗せ、荷物を乗せたら、車で待たせてからカートを戻しに行く...駐車場が遠いと余計に手間です。お店の方は良い人が多いだけに、残念だなと思うことが多いです
- ・運動公園は池などあり楽しめるが、上の公園などは柵などなく小さい子供連れていくのはためらう アスレチックなくなったのは残念 大きくなると公園だけではつまらなくなることもあるので
- ・公園の遊具が少なすぎる

・宇和小の子はまなびあんがあるが、他の子は校区外で自分たちでは行けない。公民館をもっと子供たちが行きやすいように図書の本を充実させたり、勉強を自由にできるようにして欲しい。

・図書館のリフォーム

・公園自体が少なく、あっても老朽化で遊具が少なくなっているのもっとそれぞれの校区内に安全に遊べる公園、遊具があってほしい。

・ドラッグストアが多すぎる。ATM が少なすぎる。

・以前、市長が各廃校になったところにすべり台など簡単な遊具を置いていくと言われていました。実際その学校に行くまでも距離のある子どもたちが、すべり台が 1 つあるからといってそこに集まるとは考えにくいと思います。今は通園バスが通っているので、そのバス停などにあれば、利用する子どももいるかもしれませんが、それもあと 2 年ほど。それより子どもたちがその 1 ヶ所で十分遊べるような公園があれば、保護者も地元で遊ばせるようになるのではないかと思います。また野村幼稚園が閉園した後、何も決まっていなかったことでしたが、真横には小学校があり、卒園児も通ります。何もないうまま廃れていくのを見させたくありません。例えばですが、キッズの子どもたちが利用する…ようなこともできないのかな？ と思ったりします。小学生が遊ぶにはサッカーなども思い切りはできないし、部屋数も多すぎて管理も大変なことだと思うので難しいかもしれませんが。

・食べる場所、遊ぶ場所、買い物できる場所が揃っているから。

・ジオミュージアムの使い方の工夫を！ 市民に浸透していない感がある。せっかくいい建物が出来たのに。

・ホワイトファームなど自然や西予市の特産物を利用し、より充実させて人が集まるような場所作り。

・①野村のコミュニティ塾のように、小中学生が勉強するしくみがほしいです。②博物館等が多いので、学校で訪問するだけでなく、体系的に学びにつながる仕組みをつくっていただきたいです。愛大の地域協働センターと連携してはいかがでしょうか

・子どもが喜ぶイベントを多くして欲しい。ミニシアターや、工作など。

・病児保育の預りが厳しく、病気の際は仕事を何日も休まなければならず大変でした。コロナの対応で仕方がないことだとは分かっていますが、抗原検査等で陰性を確認できたら預かれる等基準を緩めてほしいです。

・古くなった遊具は撤去し新しい安全な遊具を備え付けて欲しい。

・保育園の遊具の休日解放

・同世代の人と託児ありで話したりしたい

・ゆるりあん等、せっかくつくるのであれば、建物のつくり方など、魅力を感じられるものにして頂きたかったです。中の様子もわかりづらく、利用しにくい。

・小学校や公民館単位で放課後学童もしてほしいです。地域の人たちが先生になっていろいろな講座を子どもたち対象に開催してほしいです。

【問6】もしあなたが西予市長になったとして、別の市から移住者を増やそうと考えたときに、子育てに関して、どのような取り組みや政策を実施すべきだと考えますか？

51件の回答

・安心して子育てするために小児科を増やす

・どんなことに取り組んだとしても、移住者を受け入れる側の受け入れる気持ちや環境が整っていないとむり。まずは今住んでいる人の気持ちを変えることから始める。

・自然と触れ合える行事

・西予市の良さのアピールCMを作り、西予市をまず知ってもらう

・オムツ券以外で西予市内店舗のみ使用出来る 子ども用品を購入できるギフトを配布。待機児童にならないよう、市内に1箇所、配備する。

・保育士をしっかりと確保し、保育園運営を充実させる。

・①金銭的負担の軽減。塾や習い事の金銭補助。子育ては、衣類の買い換え、習い事や、デジタル機器購入など、プラスでお金がかかってくる。子どもに不自由な思いをさせたくない。また、子どもは、いずれ就職や学業で都市に出ていくことが多い、その後帰ってきたいと思える魅力ある市にならないと人口は減る。②箱ものを増やすのではなく、現実的で、必要なサービスを提供する。(西予市民病院、シルク博物館、ジオミュージアム、まなびあん、ゆるりあんなど西予市の施設は、規模と需要があっていないと感じる)例えば、高知県梶原の図書館は、サイズは大きいが県外からの訪問者も多い。西予市民病院は、二次救急一元化をするために建てたのではないのか、宇和病院の時と同じ規模と救急対応なら、宇和病院と同じ規模の建物にすれば良かったのではないのか。③市民や使う人に沿った施設作りをする。地元業者に固執しない。西予市民病院、野村保育所、野村支所など、利用者である市民や子どものことを考えられていない部分がある。

西予市で魅力ある働ける場所を作っていけば移住につながると思います。その際に住むところも補助があれば…また、だれでもいつでも子どもを安心して預けられる保育所や幼稚園、気軽に相談できる公共施設、小児科や地域のサポートの充実があってほしいです！

現在の西予市の財政は大丈夫なのでしょうか？心配になります。

・地元の人が帰ってきて安心して暮らせるような職業選択の確保 ・子どもを通わせたいような、魅力や特色のある学校作り

・金銭的な支援

・子どもが安心して遊べる場所作り

・住居スペースの開拓、確保、考案。 保育園の数、保育士、託児所などの確保。 生活出来るだけの収入が作り出せる魅力的な職種づくり。 西予市には魅力的な町があるが、互いに離れすぎていてまとめきれないのでは？

・今あるものを大切にする。 地域を大切に、まずは、今住んでいる人たちが住みやすいと感じる町にしていかないと、周りの人たちに良さは伝わらないと思う。都会の真似ごとではなく、田舎だからできる子育ての仕方があると思います。

- ・小児科や病児保育
- ・出産祝い金
- ・極端ですが、コストコのような施設を作るか？若くてカッコいい男女を集めるとか。市外に出ている人が地元に戻ってきたら30万を支給するとか！
- ・わからない。
- ・医療機関の充実
- ・支援して欲しい
- ・子供を増やすことによるメリットを増やす(手当など)
- ・病気の時に預かってもらえる場所の整備や、給食費無料、子育て世帯の税の減額、給付金等があればいいと思います。
- ・移住者への、住宅の支援。一時金など。アフターケア込みで、思い切った広告を出す。
- ・保育事業の充実 発達障害児専門機関の設置 入園、就学前の発達検査の徹底
- ・母子手帳のキャラクターデザイン 出産前のパパママ教室の充実(沐浴の方法やパパの妊婦体験、オムツの替え方など) コーチングや子育ての講演会や勉強会の開催 2才までオムツ代無料 給食費の無償化 中学校高校の制服を廃止
- ・子どもが安全に遊べる遊び場を増やす
- ・子育て応援券(西予市)の利用基準が、子育てに関するものなので、食品など全てのものに対応可能にする。離乳食を作るために(子どものためなのに)子育て応援券を利用できないのは残念です…
- ・給付金の支給
- ・18歳まで病院代無料、出産お祝い金、習い事助成、第二子以降保育料無料、進学時お祝い金(小、中、高校進学前)
- ・空き家をもっとうまく活用して、子育て世代を呼び込む。
- ・1、西予市内で生活するものなかなか移動距離があるので、西予市内限定での買い物、病院に行く、レジャー等の際にガソリン代や車の維持費の補助が欲しい 2、子育て家庭への減税 3、中学校まで給食費、医療費無償
- ・給食費無料
- ・観光にお金を費やすのではなく、現在住の市民のための施設や設備にお金を使う。今の市長は外にばかり目を向けすぎていて、将来を担う子供たちが西予市に住みたい、戻ってきたいと思うことをしてくれない。子育て支援金があるからいいでしょって考えが浅はかすぎる。
- ・保育士の充実
- ・不要な建物や市役所の中のリノベーションではなく、古くなった学校の安全性の向上や、子供をもう一人考えられるような、支援(3人目からは、大学までの学資補助等)があれば、移住して子育てを考えやすいと思います。

- ・子ども用品を扱う店舗を増やす。
- ・小学生が利用する学童保育の利用額をもっと安くする(特に同じ時期に利用する兄弟が多かったり、長期休暇中などは金銭面的に厳しい)
- ・他の県等でも子育て世帯が移住先に選ぶ場所には子育てしやすい、子育て世帯に優しい取り組みが多いと思う。こういうアンケートはとっても何の変化もないのでは子育て世帯が来たいとは到底思わないと思う。まずはそういう取り組みがされているところを参考にしてほしい。 子供2人目か3人目から貰えるオムツ券?についても買えるメーカー、お店が限定されるし、期限は1年と短い。オムツ券というならせめてオムツを使う期間2~3年はあって欲しい。病院だとかでバタバタしてたら期限きれてて半分位しか使えずただの紙切れになったのは本当に意味が分からない。 それならお金として貰えるか、期限なしのクーポンとかの方がいい。
- ・住んでいるまわりの人たちみんなが、子どもを見守っていると思ってもらえるような温かいところ
- ・子供が安心して遊べる場所や、充実した幼稚園、学校のカリキュラム。
- ・経済的支援と、キッズスペースの充実
- ・雇用の機会を増やし、移住者の安定した収入の確保、子育てしやすい環境のアピールが必要。
- ・公園の古くなった遊具を撤去して、遊べる場所を減らすのではなく、新しい遊具を設置する。 子供が遊べる場所はすごく大切。 ・今の時代、人数の少ない小学校や保育園や幼稚園が好まれるから無くさないでほしい。 ・みんなが納得する充実した子育て支援。 ・子育てママへの無料健康診断。 ・クライミングができる室内遊び場。(食べ物も持ち込みできる) ・市民の声を聞くことが大事。 ・家事や子育てのヘルパー事業。(近くに祖父母や身内が居ない人にとっては必要) ・託児所(病院、美容室、買い物、1時間~数時間預けるといい) ※保育園にある一時保育は、近くにないと連れて行くのに時間がかかるし 午前の預かりか、午後の預かりしかないし、早朝に預けれないから使いにくい。
- ・小児科や産科を増やす 子育て相談窓口をもっと周知する もし学校などからあぶれても(発達障がいや不登校)色んな選択肢を選べる施設を考える(学校取り組みや社会福祉法人の取り組みなども知らない方もおられるので周知も含め)
- ・乳幼児の一時保育を利用するきっかけになるように、体験チケットを配布する。子どもの遊び場を増やす。
- ・移住してくれたら〇万円 出産したら〇万円 3人目以後の出産には〇万円 子供1人辺り毎月〇千円~〇万円 など。
- ・保育園の体験が充実しているまちです。保育士さんの待遇を向上させるべきです。 また、文化施設を増やすのではなく統合して、ソフト面(利用方法)を充実させていきたいです。 キャンプ事業もすばらしいので、市外からの集客も見込めます。 愛大の地域協働

センターとも連携して、体験・学びの町として 移住や関連人口増加のポイントとしてアピールしたいです。

- ・大きな公園をつくるべき

- ・移住者を増やすのであれば、一番はお金関係がいいかと。出産の手当を出したり、子育てする時にかかるものを買うのに使える券を発行するなど。

- ・移住定住支援金の給付、各地区の自治組織加入強制的撤廃（地区費免除など）

母親が働きやすいように病児保育を充実させてほしい。

- ・教育、特に小学校について独自の規約をつくり、子ども達の学びについて深めます！